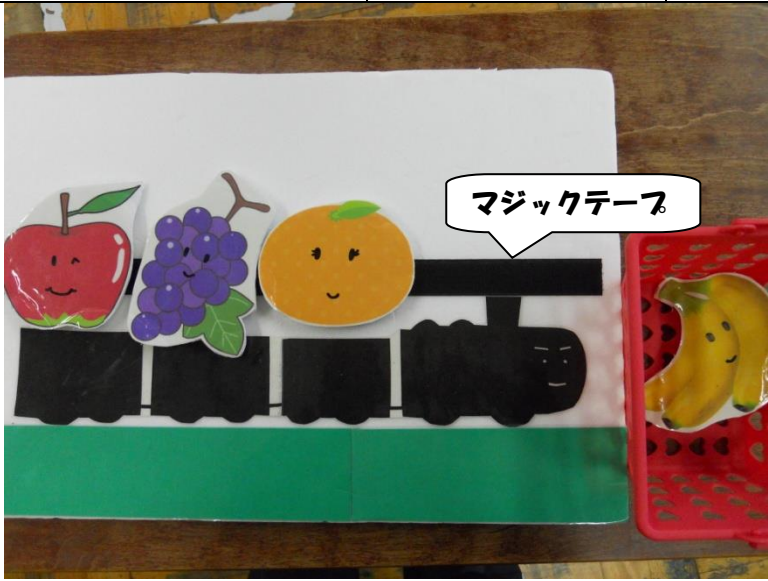


読み聞かせ「がたんごとん」	太田ステージ段階	I
		
1 教材の紹介	<p>スチレンボードで作った身近な物（果物）を操作しながらお話を聞くことで、楽しみながら目と手を使うことができる教材。</p>	
2 使い方	<p>《使い方》</p> <p>①始めに「がたんごとん」のフレーズを何回も使うことで電車がイメージできるようにする。</p> <p>②電車に乗っている（マジックテープが付いている）果物の名前を言いながら、取ってほしい果物を指差し、「○○（果物）降ります」と言葉かけをして指定した果物を取るよう促す。</p> <p>③電車に乗っている（マジックテープが付いている）果物を取り、箱の中に入れる。</p> <p>※全部取れたら、逆に「○○（果物）乗ります」と言いながら果物を渡して、ボードに付けるようにする。</p>	
3 おすすめポイント ・どんな力がつくか	<ul style="list-style-type: none"> ・よく見て取ったり入れたり付けたりすることで、目と手の協応を高めることができる。 ・身近な物の名前を知ることができる。 	

【留意点・その他】

- ・マジックテープの強さ、電車に乗せる（マジックテープが付いている）果物の数は実態に応じて変える。